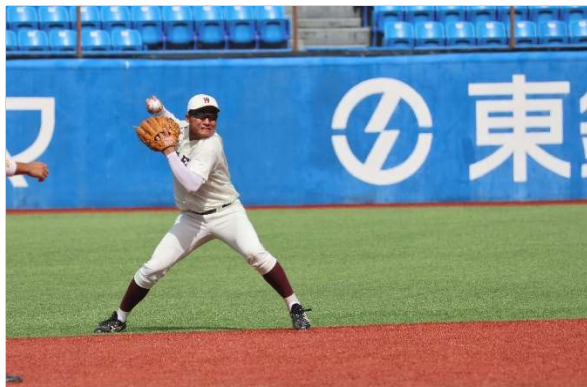


野球部・山縣秀選手 横山学術院長にプロ野球・ドラフト指名を報告



早稲田大学野球部の山縣秀選手（商学部4年）が10月30日、商学学術院長室を訪れ、横山学術院長にプロ野球・ドラフト5位指名（日本ハム）について、報告しました。横山学術院長からは、「おめでとうございます。野球という自分の好きなことを仕事として、自らを鍛錬して立身出世を目指すというのは、素晴らしい職業選択だと思います。これからはプロとなり、個人事業主としても、商学部での学びを糧に頑張ってください」と今後のさらなる飛躍への期待の言葉が贈られました。



山縣選手は、早稲田大学高等学院出身（同校OBのプロ野球選手は史上2人目）で、東京六大学野球では2年秋のリーグ戦（2022年）からレギュラーとして定着。4年生春のリーグ戦（2024年）優勝に貢献するとともに、侍ジャパン大学代表としても、チェコ「プラハベースボールウィーク」、オランダ「ハーレムベースボールウィーク」にレギュラーとして出場し、と

もに無敗で優勝。アマチュアナンバーワンといわれる守備力に加え、小技もできる粘り強い打撃が持ち味で、目前に迫った大学最後となる秋の早慶戦（11月9, 10日）でも大いに活躍が期待される注目の遊撃手です。



山縣選手は、「早稲田・商学部出身者として、プロ野球でも活躍できればと思います。これからも応援をよろしくお願いします」と活躍を誓いました。

北海道日本ハム・ドラフト5位指名 野球部・山縣に指名挨拶－早稲田大学 競技スポーツセンター

早稲田が目指す文武両道を実践する人材として、今後も商学部は山縣選手の活躍に着目し、応援を続けてまいります。